



美小だより


令和4年10月31日 弟子屈町立美留和小学校

【学校の教育目標】

- ・よく考える子ども
- ・助け合う子ども
- ・がんばりぬく子ども
- ・進んで仕事をする子ども
- ・強いからだの子ども



行事予定

日	曜	予 定
1	火	ALT (午後)
2	水	就学時健診 4年イングリッシュキャンプ 
3	木	文化の日
4	金	ALT (午前) フットサル体験学習
5	土	
6	日	
7	月	朝会 3・4年消防署見学
8	火	ALT (午前)
9	水	3・4年警察署見学
10	木	
11	金	
12	土	PTA 摩周湖ウォーキング予備日
13	日	
14	月	朝会 児童会⑨
15	火	4時間授業 (給食あり) 地或巡回スポーツ
16	水	読み聞かせ
17	木	わくわく登校デー
18	金	ALT (午前)
19	土	
20	日	
21	月	朝会
22	火	スクールカレッジ 来校日 
23	水	勤労感謝の日
24	木	図書館バス
25	金	
26	土	
27	日	
28	月	朝会 児童会⑩ 
29	火	町研協力校公開研究会
30	水	

〈忘れられない学芸会〉

校長 佐藤 義行

「忘れない」と「忘れられない」では、意味が大きく違います。

「忘れない」は、「忘れないぞ」「覚えておくぞ」という意思が必要です。そして、その意思が貫かれることで「忘れない」のです。「忘れられない」は、「忘れないぞ」「覚えておくぞ」という意思が無くても良いのです。覚えておくぞと思わなくても、自然と記憶に残る、それが「忘れられない」です。

10月15日(土)に行われた学芸会には、コロナ禍でありながらも消毒などの感染症対策にご協力をいただき、弟子屈町教育委員会教育長様をはじめ、伊藤賢次・松田芳臣元校長先生や美小卒業生やその親御さんなど、沢山の皆様にお越しいただくことができました。心より感謝申し上げます。大変ありがとうございました。

今年の学芸会テーマは、「おどろき 協力 元気 忘れられない学芸会」でした。6名の子ども達は、よさこい、劇、歌、合奏、挨拶などなど、一人何役もこなしました。

よさこいでは、たった6人とは思えない迫力のある元気いっぱいのかげ声と舞いを見せてくれました。

歌では、可愛らしくもステキな歌声を響かせてくれました。子ども達の純粋な歌声にじ〜んと感動しました。

器楽では、間違えないように気をつけながら、みんなでリズムを合わせ、一生懸命演奏することができました。

劇では、自分の役割を考えながら、その役割をしっかりと果たそうと、一生懸命セリフを言ったり演技したりする姿がありました。

挨拶では、中学年が元気よく歓迎の挨拶をしたり、半年後に卒業式を迎える6年生3人が全校児童を代表して立派なお礼の挨拶をしたりできました。

もしかすると、大人数の学校では、一人一人に割り当たる役は、さほど多くないかもしれませんが。少人数ならではの、美留和小ならではの子ども達の活躍だな、それこそが美小の良さだと強く感じました。練習中は、先生達に叱咤激励を受けながらも、子ども達、時には必死に、時にはニコニコ笑顔で、一生懸命頑張っていました。そして本番は、その純粋なガンバリに、たくさんの方々とともに感動することができました。

まさに、自然と心に残る「忘れられない学芸会」となったのです。

美小っ子は、忘れられない思い出として令和4年度の学芸会を心に残し、取組を通して身につけた力をバネに、後期の学校生活もさらに頑張ってくれることと思います。保護者の皆さん、地域の皆様、これからも宜しくお願いいたします。

この日は、町内小中学校の先生方をご招待し、町教育委員会・町学校教育研究所の指定を受けた「公開研究会」を開催します。授業を公開するのは4年生以上で午後からです。3年生については、給食を食べてすぐの足先の下校となり、4年生以上は公開授業を終えてからの下校となります。ご承知おき下さい。

【研究主題】『個別最適な学びの構築を目指して～個に応じた漢字・語彙指導の工夫～』

美小の四季

10/1 開校記念日

本校は、大正元年に美留和簡易教育所として開設。弟子屈市街より北方へ約10km、川湯や網走方面に向かう国道391号線沿いに位置し、平成24年度には開校100周年を迎えた歴史と伝統がたっぷりの学校です。

今後も、歴史と伝統をしっかりと引き継ぎつつ、より良い教育活動を続けていきます。



10/7 学校運営協議会②

7日(金)、学校の応援団「学校運営協議会」の第2回の協議会が開催されました。

まず、各教室の授業を参観していただき、その後、学校から、「前期の教育活動」や「学校評価アンケートの結果・分析」「学校説明会の内容」などの説明がありました。

説明の後の交流では、「ぜひ1人でも多くの児童に通学してほしいですね」との声もありました。



10/11~21 教育実習

北海道教育大学釧路校の4年生と3年生の学生さんが、2週間9日間の教育実習を行いました。

休み時間に子ども達と一緒に遊んだり、給食を一緒に食べたり、実習後半には、授業をしたりと、短い期間でしたが、とても密度の濃い有意義な時間となりました。

教育実習生にとっても、美小っ子にとっても、すてきな経験・ステキな思い出になりました。



10/12 眼科検診(全校)

午後から「眼科検診」がありました。「お願いします」「ありがとうございました」と、しっかり挨拶し、正しく検診を受けました。



10/13 学校説明会

希望があれば町内どこの地域からも通学することができる「特認校」である美留和小。普段の特色ある教育活動をPRする「学校説明会」を行いました。一人でも多くの児童が通学してくれる事を願っています。



10/15 学芸会(全校)

感染症対策を十分に施す中、夏の最大行事「運動会」と並び、秋の最大行事「学芸会」を盛大に開催しました。

学芸会当日は、岩原教育長様や伊藤賢次・松田芳臣元美留和小校長をはじめ、たくさんの皆様にご来場いただきました。

子ども達は、①挨拶、②器楽演奏、③合唱、④一輪車、⑤よさこい、⑥劇と、全員が休むことなく、フル回転で頑張り、会場からの盛大で温かい拍手にとっても嬉しそうな表情をしていました。

皆様のおかげで、「**忘れられない学芸会**」となりました。ありがとうございました。



10/19 秋の二計測・視力検査(全校)

視力は図書室、身長と体重は保健室で、検査・計測を行いました。視力はやや心配な面もありましたが、春に比べて、身長がぐんと伸び、嬉しそうな子ども達でした。



10/21 理科クラブ(全校)

今回のクラブ活動は、「理科クラブ」でした。

子ども達は、理科のプロ森川先生の説明をよく聞きながら、スライム作りやフィルムケースロケット作り等々、瞳をキラキラさせて興味津々で楽しみ、作ったものはお家に持って帰りました。



10/26 森林教室(全校)

ふるさとの自然を知る学習の1つとして、釧路総合振興局森林室普及課の皆様にお越しいただき全校児童が参加しての森林教室が行われました。

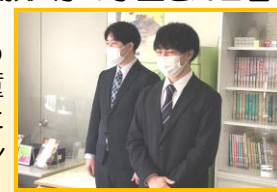
森林教室では、振興局の方の説明を聞いたり、森林内を散策したり、人工林と天然林の違いに気づいたりしました。いつも眺めるだけの森林が身近に感じられました。



10/26~28 草の根教育実習②

9月に引き続き北海道文教大学の学生さん2名が教育実習に来ました。

初めての教育実習という事で緊張気味でしたが児童と一緒に遊んだり勉強したり給食を食べたりと充実した3日間を過ごしました。



※「PTA摩周湖ウォーキング」は、次号にて紹介します!